



ジュサラ椰子AFモデル圃場土壌づくり指導

## (特非) VERSTA

# ジュサラ椰子 (*Euterpe edulis*) を 主作目としたアグロフォレストリーの 小農普及によるブラジル大西洋沿岸林 保全促進事業

一般助成  
3年目  
実践

ジュサラ椰子 AF栽培面積 延べ4ha

ジュサラ椰子AF栽培技術 フォローアップ指導 6回

活動の全体目標に 対する達成度 80%

### 課題

ブラジル国サンパウロ州大西洋沿岸林では違法伐採による森林減少が続いており、ジュサラ椰子アグロフォレストリー(AF)小農家普及により農業持続化と違法伐採防止を両立させる。

### 目標

- ジュサラ椰子AF推進委員会等により課題共有する。
- 同AFモデル圃場を増設する。
- 同AF栽培マニュアルを制作しAF栽培技術を確立・普及する。
- 同AF啓発セミナーにより同栽培技術を普及啓発する。

### 活動内容

- 専門家・農家55名参加によるジュサラ椰子アグロフォレストリー(AF)推進会議と技術交流会を開催し、AF推進課題とAF栽培技術を共有化した。
- AF導入小農家へ専門家フォローアップ調査を年6回実施し、AF栽培法等を指導した。
- サンパウロ州立森林院フルーツセミナー出展とAF啓発セミナーを開催し、ジュサラ椰子果実利用を促進した。
- ジュサラ椰子AF栽培マニュアルを作成しAF栽培法普及を図った。



ジュサラ椰子AFモデル圃場 3年目状況

### 達成できなかったこと

ジュサラ椰子果実利用はジュースや菓子原料としての利用に留まっており高付加価値化の課題が残っている。

### 今後の展望

- 日本の食品製造技術導入による、ジュサラ椰子果実の高付加価値化を図る。
- エコツーリズム導入を図る。

## 成果と工夫したポイント



### 成果

- ・ジュサラ椰子AF栽培モデル圃場面積延べ4ha(12農家)と当初計画3haを33%上回った。
- ・ジュサラ椰子AF栽培技術フォローアップ指導6回と当初計画どおり実施した。

### 工夫

参加農家を非日系人農家から日系人農家へ拡大しジュサラ椰子AFモデル圃場を増加させた。